

# 大規模盛土造成地 宅地カルテ(概要・総評)

No.10

様式1

宅地概要 (第一次スクリーニング結果)												
盛土番号	No.10	宅地名	上谷前団地	造成(許可)年代	昭和47年							
所在地住所	大河原町大谷字上谷前											
盛土形式	<input checked="" type="checkbox"/> 人工造成地 ( <input checked="" type="checkbox"/> 谷埋め型 <input type="checkbox"/> 腹付け型 ) <input type="checkbox"/> 自然斜面											
盛土形状	盛土面積A	73,320	m <sup>2</sup>	盛土幅W	130	m	盛土距離d	315	m	天端幅(腹付け型)L	—	m
	盛土高さH	2.0	m	盛土厚さD	4.5	m	原地盤勾配α	0.4				

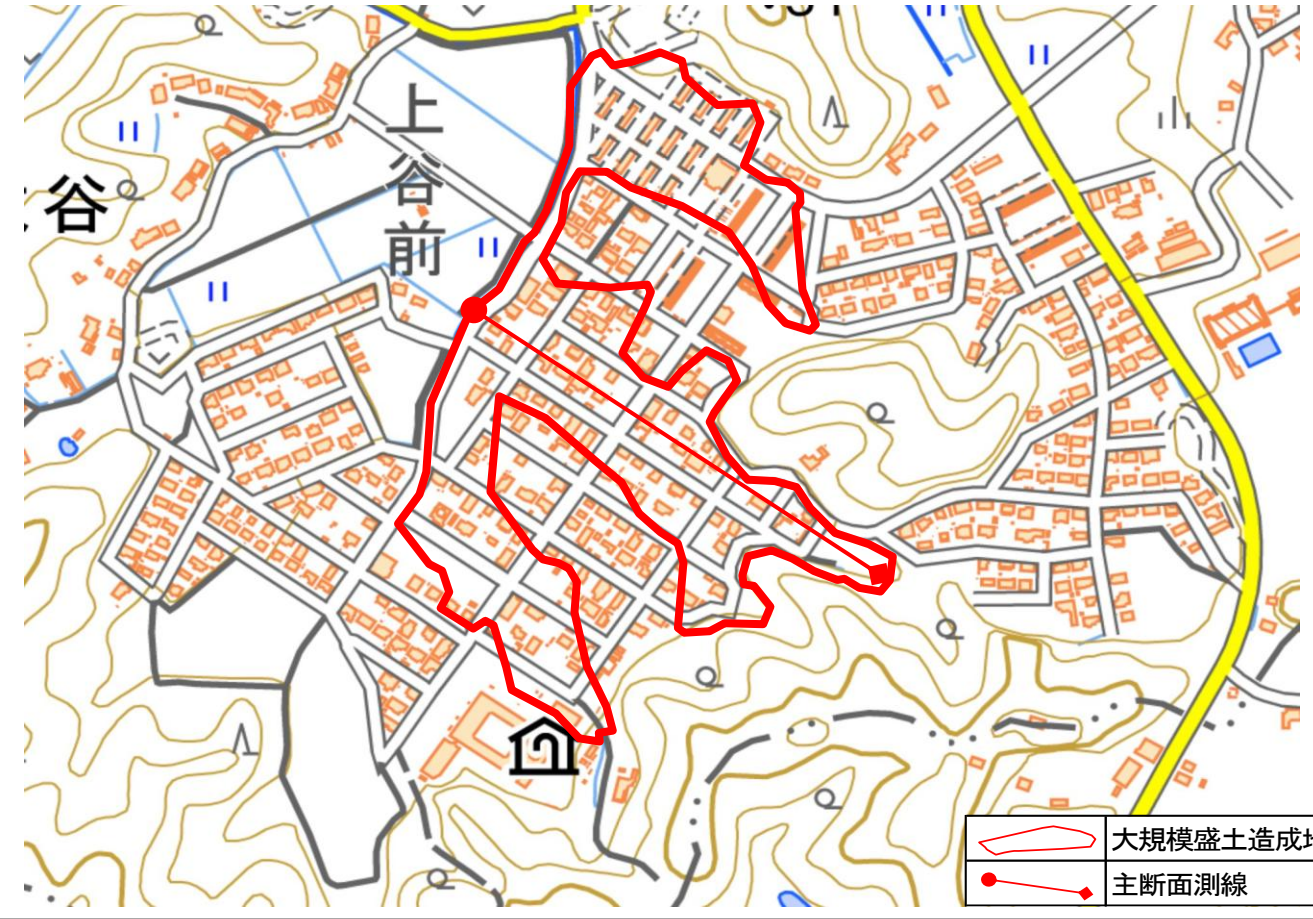
宅地概要 (第二次スクリーニング計画の作成)		
優先度評価項目	判定 (記事)	
① 盛土および擁壁の形状と構造が標準的な形状と構造に該当	<input type="checkbox"/> 非該当 <input checked="" type="checkbox"/> 該当	( )
② 宅地地盤・擁壁・のり面の変状	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	( )
③ 地下水	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 可能性有	( 頭部から末端まで豊富な流水がみられる )
④ 盛土の下の不安定な土層	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 不明	( 造成前は水田で、軟弱地盤の厚い地区 )
⑤ 造成年代 (基準年以前/後)	<input checked="" type="checkbox"/> 以前 <input type="checkbox"/> 後	( 昭和47年 )
⑥ 変動確率	<input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 小	( 薄く幅の広い盛土のため、計算上は変動確率が高い )

【総評】	<p>軟弱地盤上の盛土造成地であり、頭部から末端までの比高差がほとんどないことから、過年度スクリーニングでは“大規模盛土造成地”の定義から外されている。水が豊富な地区で地下水水位が高いが、道路や宅地擁壁に顕著な変状は認められない。</p> <p>末端水路の切梁に顕著なズレがみられるが、ブロック積擁壁に変状が認められないことから、震災時の一時的な歪みによって発生したものと推定される。震災時にはほかにも、道路・下水道の破損が多数発生した。</p> <p>造成地全体の滑動崩落が発生する可能性は低いため、詳細調査は不要と判断する。</p>	想定被害形態
		沈下・末端擁壁の倒壊
		優先度
		詳細調査不要

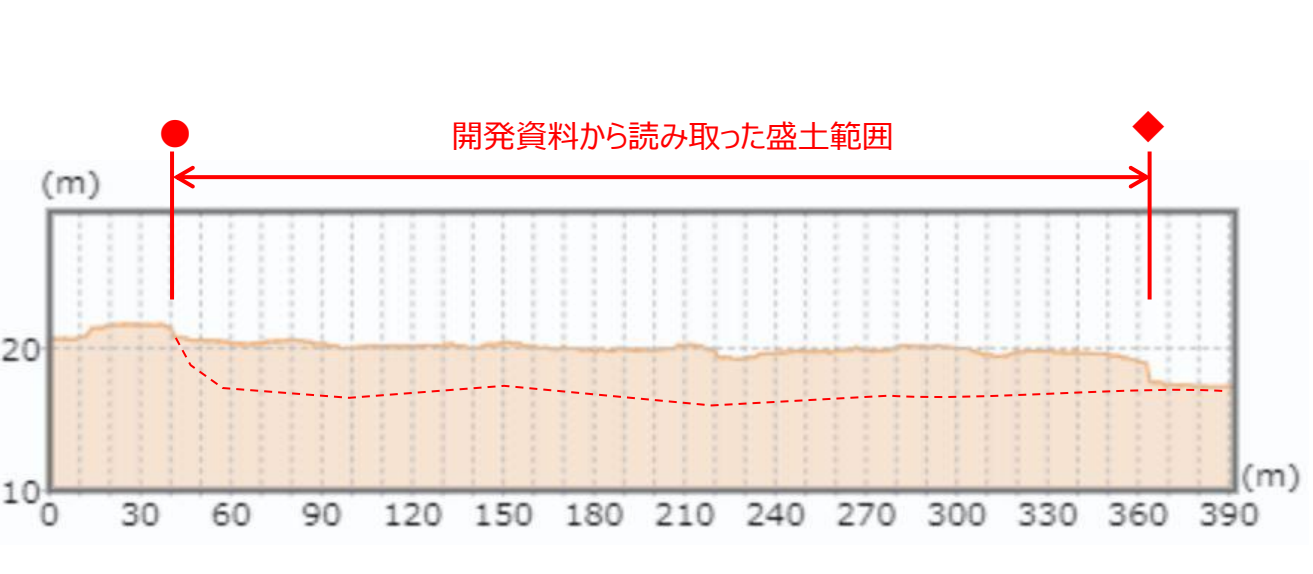
## 宅地概要 (第二次スクリーニング)

【地盤定数】						【安定計算結果】		
地層区分	地盤定数	代表N値	単位体積重量 (kN/m <sup>3</sup> )	粘着力 (kN/m <sup>2</sup> )	内部摩擦角 (°)	せん断波速度 (m/s)	常時	地震時

【位置図】



【断面図】



【総評】	変動予測調査後
	【工事の記録】
【総評】	【点検の記録】

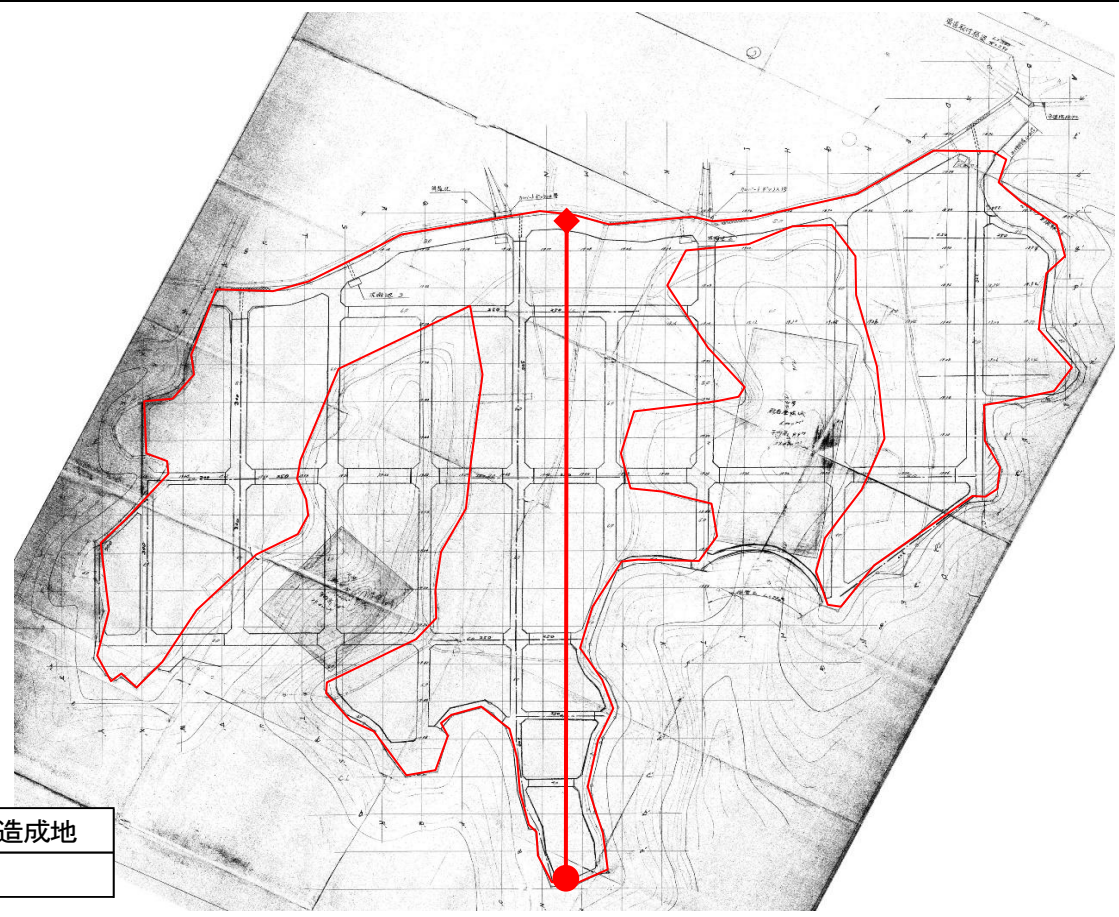
# 大規模盛土造成地 宅地カルテ(一次スクリーニング結果)

No.10

様式2

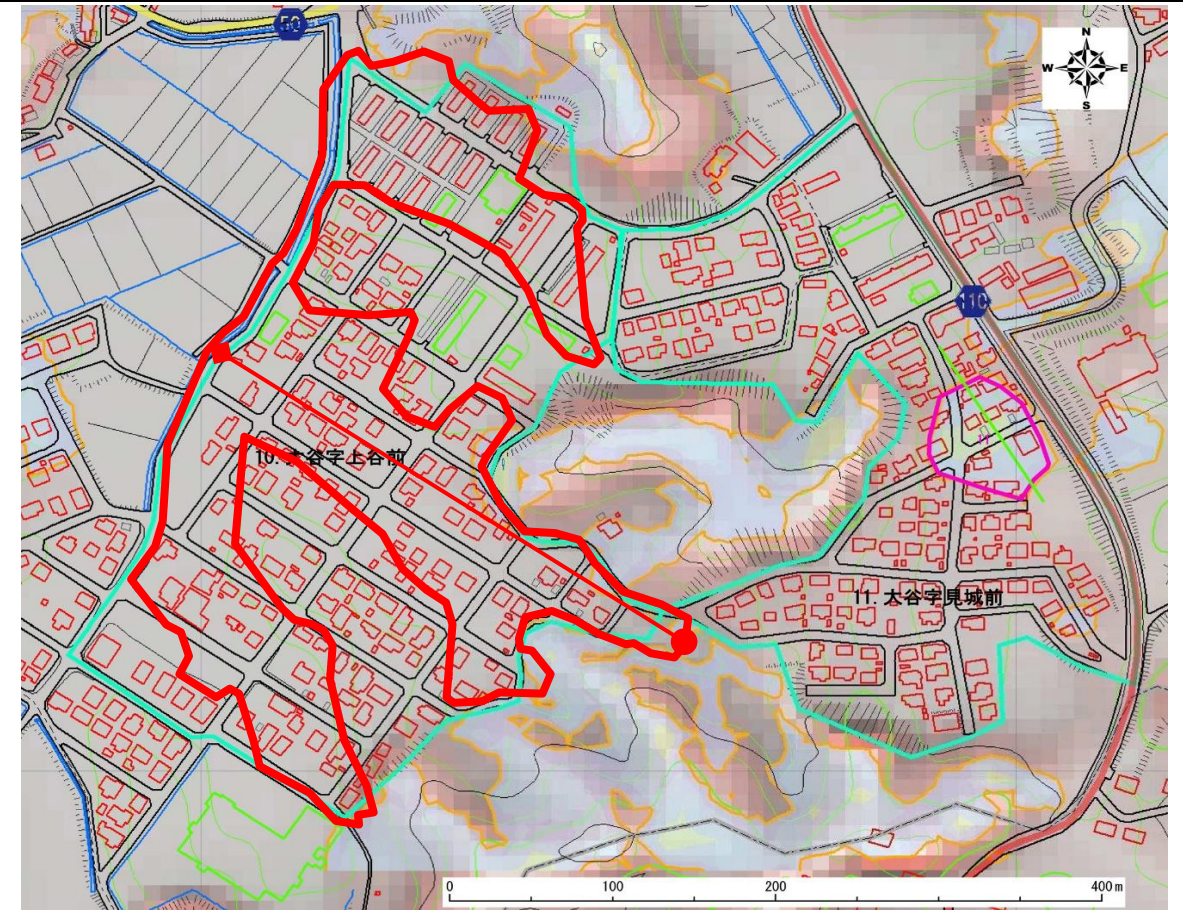
盛土番号	No.10	宅地名	上谷前団地	造成(許可)年代	昭和47年	盛土形状	盛土面積A	73,320 m <sup>2</sup>	盛土幅W	130.0 m	盛土距離d	315 m	天端幅(腹付け型)L	— m
所在地住所	大河原町大谷字上谷前					盛土高さH	2.0 m	盛土厚さD	4.5 m	原地盤勾配α	0.4 °			
盛土形式	<input checked="" type="checkbox"/> 人工造成地 ( <input checked="" type="checkbox"/> 谷埋め型 <input type="checkbox"/> 腹付け型 ) <input type="checkbox"/> 自然斜面					特記事項	( )							

【旧地形図;造成計画図】

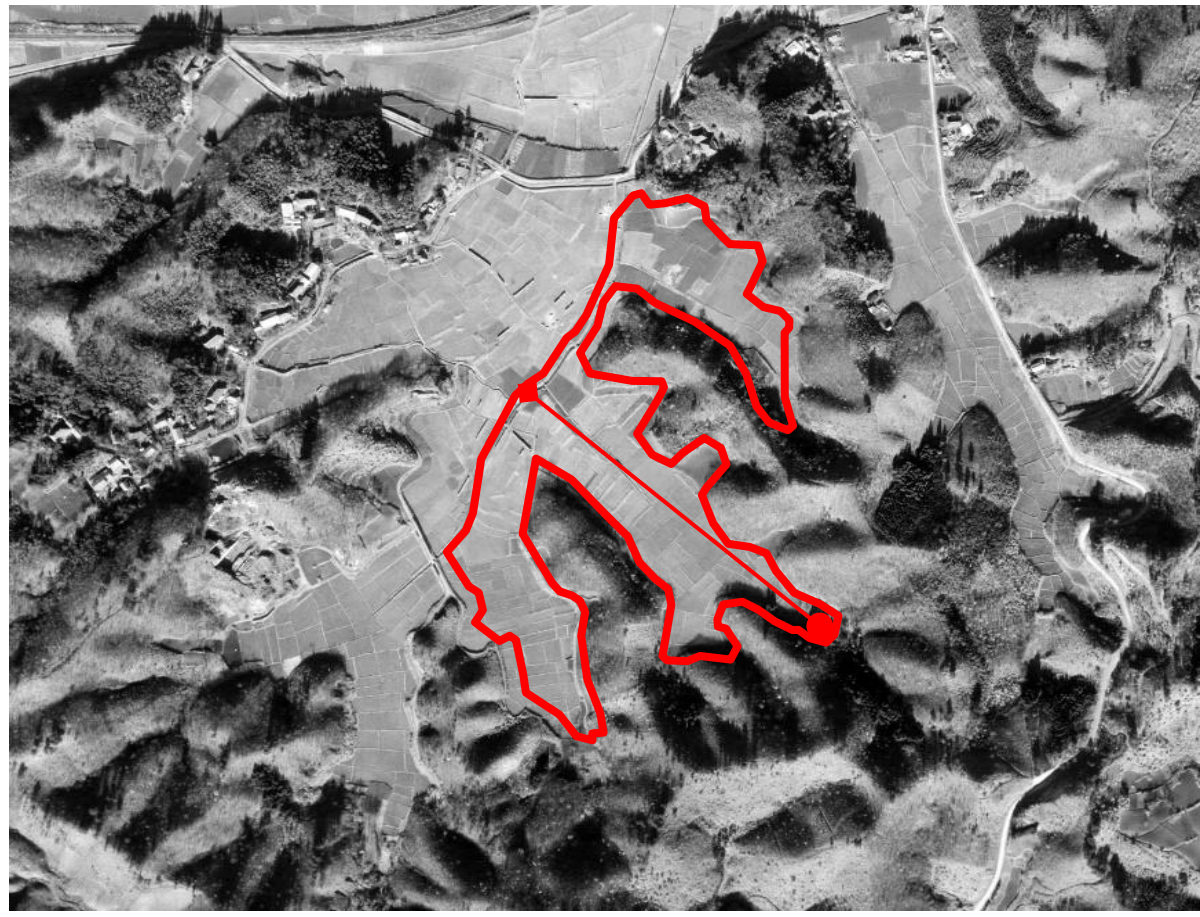


	大規模盛土造成地
	主断面測線

【差分図】



【空中写真(造成前 1961年12月)】



【空中写真(造成後) 1992年10月】



基礎資料整理				現地踏査							
チェック項目		判定(記事)		調査日時	天気記録	調査日	1日前	2日前	3日前	4日前	5日前
保全対象	・住宅	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	( )軒(盛土上の住宅83軒)	2021年10月14日	降水量(mm)	0	9.5	19.5	0	-	8
	・公共施設等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	■ 避難所 (上谷集会所、上谷児童館)	・宅地内の平面図との相違		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	(北側の町営住宅が撤去された)				
			<input type="checkbox"/> 緊急輸送路 ( )	・盛土形状の机上調査との相違		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	( )				
			<input type="checkbox"/> 河川 ( )	・盛土末端部の状況		-	<input type="checkbox"/> のり面	<input checked="" type="checkbox"/> 擁壁	<input type="checkbox"/> すりつき	( )	
各種指定	・その他特記事項	-	(上谷東集会所、上谷1~3号児童公園)	土質	・原地盤材料の確認	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 礫質土	<input type="checkbox"/> 砂質土	<input checked="" type="checkbox"/> 粘性土	<input type="checkbox"/> 岩盤	( )
	・各種指定の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	□ 宅地造成工事規制区域 □ 災害危険区域 ■ 人口集中地区DID	地質	・盛土材料の確認	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	■ 礫質土	<input type="checkbox"/> 砂質土	<input type="checkbox"/> 粘性土	( )	
			■ 土砂災害特別警戒区域 若しくは土砂災害警戒区域 □ 急傾斜地崩壊危険区域		・既往調査の資料	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	(宅地造成当初のボーリング調査あり)				
			<input type="checkbox"/> 砂防指定地 □ 地すべり防止区域		・その他特記事項	-	( )				
その他	造成地より上部に避難所として特別養護老人ホーム「桜寿苑」があり、施設自体は盛土範囲からは外れるが、施設に到達するための周辺道路が盛土範囲である。			優先度評価項目		判定(記事)					
⑤	基準年代(昭和49年)	<input checked="" type="checkbox"/> 以前 <input type="checkbox"/> 後	造成年代(昭和47年)	① 形盛土とおよび擁壁の		・盛土のり面勾配					
造成年代	・その他特記事項	-	( )	② 変宅地地盤・擁壁の		□ 急 <input checked="" type="checkbox"/> 適 勾配(1: ) ( )					
⑥	変動確率	<input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 小	点数方式(方式1)( 2 %) 点数方式(方式2)( 68 %)	擁壁		□ 不適 <input checked="" type="checkbox"/> 適 高さ( )m、段数( )段、( )					
	・その他特記事項	-	(薄く幅の広い盛土のため、計算上は変動確率が高い)	盛土のり面		□ 不適 <input checked="" type="checkbox"/> 適 ( )					
【平面図】				擁壁の補修履歴		□ 急 <input checked="" type="checkbox"/> 適 傾斜角( )° ( )					
				盛土のり面		□ 不適 <input checked="" type="checkbox"/> 適 □ 鉄筋コンクリート造 □ 無筋コンクリート造					
				その		■ 練積造 □ その他( )					
				他		高さ( 3.5 )m、壁面勾配(1: 0.30 )					
				のり面の		・その他特記事項					
				地下水		□ 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 ( )					
				土層土状態の		□ 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 ( )					
				【総評】		軟弱地盤上の盛土造成地であり、頭部から末端までの比高差がほとんどないことから、過年度スクリーニングでは「大規模盛土造成地」の定義から外されている。					
				被害形態		沈下・末端擁壁の倒壊					
				優先度		詳細調査不要					



写真1 北側の末端 道路に軽微な亀裂



写真2 北側旧谷の頭部 側溝に湿り



写真3 中央旧谷の側部 湧水・変状なし



写真4 中央旧谷の頭部付近 勾配は緩い



写真5 中央旧谷の頭部付近 側溝に豊富な流水



写真6 中央旧谷の頭部付近 側溝に滞水



写真7 南側旧谷の頭部付近 勾配は緩い



写真8 南側旧谷の側部 湧水・変状なし



写真9 南側の末端 変状なし



写真10 南側旧谷の末端付近 側溝に滞水



写真11 造成地中央 上方から下方を望む



写真12 造成地中央 下方から上方を望む

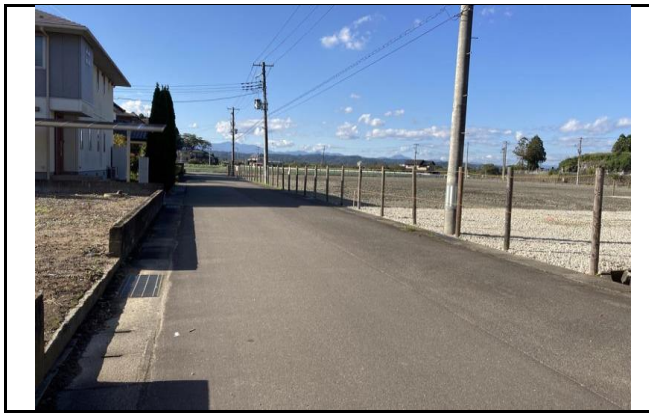


写真13 北側旧谷の側部 町営住宅撤去済み



写真14 北側の末端 道路に変状なし



写真15 南側末端 落下した切梁あり、擁壁は変状なし



写真16 北側末端 変形した切梁あり、擁壁は変状なし